

令和 5 年度 社会福祉法人 高岡市身体障害者福祉会 事業報告

<法人全体>

- ・当法人は、「利用者の尊厳と地域社会との共生・連携の思想を基本理念とし、公平で公正な法人経営に務める。」とともに、地域福祉(高岡福祉圏)の充実発展に寄与してきた。
- ・職員の働きやすい環境整備として、福祉機器を積極的に導入し、身体的介護負担の軽減を図り、産業医と連携しストレスチェックを実施することで職員の心のケアにも努めている。経営組織のガバナンスを強化し、経営資料の公開や機関誌の発行に留まらず、ブログで施設内の行事や出来事を発信している。
- ・「利用者や働く職員から選ばれる」法人を目指し、利用者の処遇改善と職員の待遇改善を進めている。
- ・新型コロナワクチン接種を協力病院の光ヶ丘病院のもと、全事業所の利用者及び職員に実施した。
- ・法人各事業所の積極的な感染症対策。
- ・新型コロナウイルス感染症の従事者等への集中的検査を富山県からの無償提供で、令和 4 年 11 月から令和 6 年 2 月まで当法人各事業所で週 2 回抗原検査を実施した。
- ・公益的取組の一環として、中田中央公園除草奉仕を 5/28 (12 名参加)、7/16 (11 名参加)、9/17 (11 名参加) し、中田地区の地域の方々と一緒に公園の除草作業を行う。
- ・能登半島地震における災害支援の派遣として、富山 DWAT (富山県災害派遣福祉チーム員)で 3 名が一般避難所で避難者の支援、富山県介護福祉士会で 2 名が 1.5 次避難所で要介護者の支援を行った。

社会福祉事業

<本部拠点区分>

- ・令和 5 年度事業報告・決算の承認
- ・社会福祉充実計画の承認申請
- ・任期満了に伴う理事長、理事、監事、業務執行委理事の選任・承認による新体制発足
- ・職員給与規程の一部改正
- ・組織規程の一部改正
- ・高岡市志貴野身体障害者相談支援センターの名称変更
- ・障害・高齢各事業所の運営規程の一部変更
- ・令和 6 年度事業運営計画・社会福祉事業資金収支予算の承認
- ・志貴野苑・志貴野ホーム・特養 志貴野長生寮・養護 志貴野長生寮の管理職等の選任
- ・理事長業務執行報告・業務執行理事報告を 9 月・3 月の理事会時に行う
- ・役員会時に定期的な各事業所の現況報告

<志貴野苑拠点区分>

①障害者支援施設 志貴野苑

- ・入所利用者数は定員 33 名のところ、31 名在籍。今年度は、新規入所が男性 3 名・女性 2 名で、退所が男性 3 名・女性 1 名。
- ・高齢化や重度化に伴う入浴介助者は、男性 5 名・女性 9 名。

②志貴野苑就労継続支援事業所

- ・利用者数は定員 20 名のところ、20 名在籍。新規利用が男性 3 名・女性 1 名で、退所が男性 1 名・女性 0 名。退所者 1 名は在宅。
- ・サービス制度外利用は、2 名。

③就労部門

- ・入所利用者の高齢化・重度化が進み、体調不良による欠勤を訴える者もいる。B 型利用者についても入院や体調不良による欠勤も増えているものの、売上については生活介護就労部門、就労継続 B 型ともに前年比ほぼ同額に推移している。

④苦情解決報告

- ・5 年度の苦情受付は 0 件。

⑤その他

- ・地域との交流を目的とした志貴野苑祭は中止したが、代替えとして、志貴野苑祭模擬店を出していた料理を、昼食時にセレクトメニューで提供した。

<志貴野ホーム拠点区分>

① 障害者支援施設 志貴野ホーム

- ・入所利用者数は定員 52 名のところ、52 名在籍。今年度は、新規入所が男性 2 名・女性 1 名で、退所が男性 2 名。
- ・新型コロナウイルス感染症のクラスターが 9 月に発生し、9 月 3 日(日)～9 月 7 日(木)にかけて利用者 5 名・職員 6 名が罹患した。
- ・各種施設行事について、令和 2 年度の新型コロナ感染の流行以降初めて、10 月にご家族 2 名迄と制限のうえ感染対策をして志貴野ホーム祭を開催した。その他の行事は、職員と利用者のみでコンパクトにして実施した。
- ・短期入所は、家族のレスパイトの役割として障害者福祉センターの利用者を中心に受け入れている。高齢の親が増えている事から家庭での生活が難しいケースが増えてきており、希望は増加している。

②志貴野ホーム障害者福祉センター・高岡市障害者福祉センター（通所生活介護）

- ・志貴野ホーム障害者福祉センターは定員 10 名のところ、一日平均 7.68 人。
- ・高岡市障害者福祉センターは定員 10 名のところ、一日平均 8.92 人。4 月より支援学校卒業者が 1 名利用の予定。
- ・行事については、感染対策を講じて実施している。

③高岡市志貴野身体障害者相談支援センター

- ・相談内容は、在宅での生活が出来なくて困っている方や親が高齢となり障害のある子の面倒が見られなくなっているなど、緊急性の高い困難事例が増えている。

④能登半島地震の建物への被害

- ・井戸水が濁り 1 月 1 日～19 日迄、業者に検査を出し安全が確認出来るまで、水道を使用した。
- ・廊下や居室の壁や床及び外壁にも各所ひび割れが見つかる。3 月下旬に補修材注入方式で修理を行った。

⑤苦情解決報告

- ・5 年度の苦情受付は 0 件。

＜特別養護老人ホーム 志貴野長生寮拠点区分＞

①特別養護老人ホーム

- ・入所利用者数は定員 80 名のところ、79 名在籍。今年度は、新規入所が 31 名で、退所が 32 名。
- ・新型コロナウイルス感染症のクラスターが 12 月に発生し、12/6～12/22 にかけて利用者 23 人、職員 6 人が罹患した。
- ・行事は、夏祭りを小規模に実施（特養は文化祭なし）。外部の招待行事も、内輪だけでの小規模な行事として実施した。

②短期入所

- ・定員 5 名のところ、1 日平均 3.45 人の利用で、稼働率は 68.80%で昨年度よりも上がっている。長期入所を希望する利用者が増えたため 1 回の利用日数が増え稼働率が改善した。

③地域密着型通所介護

- ・定員 15 名のところ、34 名在籍。1 日平均 11.35 人の利用で、稼働率 75.68%で昨年度同時期より若干増加した。
- ・隣接の養護から利用する方が 17 人と約 50%を占めている。

④居宅介護支援事業

- ・契約者数は 44 人(介護支援専門員 2 名)。要支援利用者も含むので、有効契約数は 42.5 人である。

⑤設備整備

- ・令和 5 年 1 月に特養 2F の居室・食堂より雨漏りが発生のため、修理を行った。

＜養護老人ホーム 志貴野長生寮拠点区分＞

①養護老人ホーム 志貴野長生寮

- ・入所利用者数は定員 100 名のところ、措置者数は 67 名。措置者が少なく徐々に減っている事や常時入院者が 2 人程度いる状況である。
- ・緊急的なミドルステイは、定員 4 人の範囲内での受け入れであった。
- ・年間行事については、夏祭り、文化祭を利用者職員だけと規模を縮小して実施した。
- ・利用者の重度化が年々進行しており、本来身辺自立していることが要件だが、要介護認定を受けている利用者 50 人(全入居者の約 7 割)が常態化している。

②設備整備

- ・ケアコールを更新し、「介護士室に戻らなくても利用者のコールがとれる」等の改善を行った。
- ・7 月 12 日の豪雨で養護棟 2 階の廊下継目部分の天井より雨漏り発生し、修理を行う。